

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取組み	関連するゴール
1	株式会社石川電設 代表取締役 長嶺 恭子	<p>弊社はお客様とお取引様に支えられ創業 44 年を迎えました。沖縄県の公共施設工事から一般の住宅工事に至るまでさまざまな分野において安心・安全なサービスをご提供しています。設計・施工を含む新築工事や、改修工事から照明器具交換や、漏電調査等の電気工事をメインに、土木工事、管工事、水道工事を対応させていただきます。</p> <p>ホームページのトップにも掲載しておりますが、うちなー健康宣言そしてエコアクション 21 に取り組み、今後もサステナブルな事業展開や経営に取り組んでまいります。</p> <p>【3. すべての人に健康と福祉を】 弊社では“うちなー健康宣言”をしており、年に一度全社員の健康診断の受診を推奨・支援しております。また、外部から講師をお呼びし、血管年齢測定や栄養指導などの社内講習も開催しております。</p> <p>【4. 質の高い教育をみんなに】 弊社のアスリート社員が開催するスポーツ教室で、スポーツを通して子供たちに心身共に健康な機会と教育の機会を設けることを定期的に支援しております。社員の技術・知見向上の為、オンラインでの講習や教材購入なども行っております。</p> <p>【5. ジェンダー平等を実現しよう】 弊社代表が女性ということもあり、女性登用に力を入れるため SNS 運用やリクルート活動にも積極的に動いています。また、ジェンダーレス採用や男性の産休・育休取得、他にも介護休暇取得などにも力を入れております。</p> <p>【7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに】 弊社ではエコアクション 21 に取り組んでいることを会社ホームページに掲載しております。太陽光パネルを用いて、エネルギーの再利用に取り組んでいたり、人感センサーを用いた照明を社内外に設置したり、使わない電気類の電源は切るなど省エネルギー推奨を行っております。社内での印刷物は裏紙利用など細かいことまで徹底しております。</p> <p>【8. 働きがいも経済成長も】 弊社では業務時間外での社員の副業も認めており、社員の個性を尊重しております。実際にトップリーグで活躍するアスリート社員や舞台を中心に活躍する女性俳優の社員も現場で活躍しています。</p> <p>【11. 住み続けられるまちづくりを】 週に一度は、朝礼後に全社員で地域の清掃活動を通して、地域の方々や登校中の学生との繋がりも大切にしております。</p> <p>【12. つくる責任つかう責任】 弊社では、小型で長寿命の LED 照明の推奨をしており、お客様にご提案から設置までさせていただいております。</p>	 <p>The image shows seven SDG icons arranged in a grid. The icons are: 3 (Health and Well-being), 4 (Quality Education), 5 (Gender Equality), 7 (Affordable and Clean Energy), 8 (Decent Work and Economic Growth), 11 (Sustainable Cities and Communities), and 12 (Responsible Consumption and Production).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
2	有限会社市場米穀 代表取締役 金城 睦敏	<p>（弊社の紹介）沖縄県浦添市において米屋を営んでいる。全国及び県内から美味しいブランド米を取り寄せお中元、お歳暮、内祝、各種イベント贈答用ギフトを展開。飲食店向け業務用米の卸し行っている。主食であるお米を扱うことから、日々の業務で発生するごみの減量化や資源のアップサイクルに取り組むことでSDGsの達成に向けて努めている。</p> <p>（環境面）お米販売業として大量の米袋を扱っているが、一般使用された米袋は衛生面及び産地偽装を防ぐために使用後はほとんど廃棄されている。毎月 300 袋～400 袋の使用済袋が発生するが、米袋はとても丈夫で優れた素材、耐久性や撥水性もありそのまま廃棄するのはもったいないため弊社では素材を生かしエコバッグ、ポーチにリメイクしてお客様に紹介、販売を行うことでゴミの減量化に取り組んでいる。</p> <p>（経済面）米袋からリメイクされたエコバックやポーチは米袋に描かれた漢字や日本らしいデザインがアート性を含んでおり、特にインバンド客の関心が高く、国際線ターミナル売店で 2700 円で販売する事で新たな観光お土産として観光産業の発展に寄与する。</p> <p>（社会面）エコバック以外にも特性を生かし、もやしの水分吸収、天ぷらの油吸着とし活用。関連業者に供給しているが使用済の米袋から吸収紙へと加工の段階において、就業支援施設で作業を行っていただいております就労支援が必要な方々の雇用を応援している。</p>	 <p>12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に 具体的な対策を 14 海の豊かさ を増やす 15 陸の豊かさ を増やす</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
3	株式会社 Experience 代表取締役 岡田 和也	<p>私たちは、自動車賃貸業（レンタカー）を営む中で、環境問題や資源問題に貢献したいと思っています。レンタカーを利用することで、必要な時間だけ車を使用することができます。これにより、移動の効率化が図られ、ガソリン消費量や排出ガスの削減にも貢献します。また従来のガソリン車と比べて二酸化炭素の排出量が大幅に削減されるハイブリット自動車、排気ガスを一切出さない電気自動車も積極的に導入していきます。（2023年12月頃までに導入予定）電気自動車は石油燃料に代わるエネルギーで走るため、資源問題にも効果的な解決策と考えています。</p> <p>■安心安全な車の提供            （3：すべての人に健康と福祉を 12：つくる責任つかう責任 15：陸の豊かさを守ろう）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様に安心安全に車を運転していただけるよう事故防止案内の促進（無事故割引キャンペーンなどの活用）</li> <li>・車検・法定点検・日常点検の実施</li> <li>・車の除菌</li> <li>・ポスターなどの告知により安全訴求及び交通事故削減</li> <li>・スタッフの無事故・無違反を表彰するなど、意識改革を図る</li> </ul> <p>■節電への取り組み            （7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに 13：気候変動に具体的な対策を）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビズの実施</li> <li>・エアコン設定温度調整</li> </ul> <p>■ペーパーレスへの取り組み            （7：エネルギーをみんなにそしてクリーンに 13：気候変動に具体的な対策を 15：陸の豊かさを守ろう）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・免許証の控えのデジタル化（写真の活用）</li> <li>・保険証券のデジタル化</li> <li>・社内書類のペーパーレス化（業務管理ソフトの導入）</li> </ul> <p>■働きやすさ・自己成長への取り組み            （4：質の高い教育をみんなに 8：働きがいも経済成長も）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自社研修・外部研修開催による成長機会の醸成（接遇・マナー研修・中国人スタッフによる語学研修）</li> <li>・営業スタッフ業務認定の実施（ビジネスマナー、CSR、など社会人としての基礎を学ぶ接遇・マナー研修の終了による社内認定）</li> <li>・損害保険募集人資格の取得補助</li> </ul> <p>■健康経営の推進            （3：すべての人に健康と福祉を 8：働きがいも経済成長も）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マスク・アルコール・体温計の配布</li> <li>・ストレスチェックの実施</li> <li>・有給休暇取得推進（基本的に残業はなく仕事はチームで行い、情報共有を徹底する。年平均12日の有給休暇や半日有休、リフレッシュ休暇を積極的に活用。キッズウィーク、プレミアムフライデーの導入）</li> </ul>	 <p>The image shows seven SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for goals 3 (Health and Well-being), 4 (Quality Education), 7 (Affordable and Clean Energy), and 8 (Decent Work and Economic Growth). The bottom row contains icons for goals 12 (Responsible Consumption and Production), 13 (Climate Action), and 15 (Life on Land).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
4	一般社団法人 沖縄イー コマース協議会 代表理事 銘苅 誠也	<p>当協議会は、沖縄県内のイーコマースを行う個人または事業者、イーコマースを支える業者と共に成功へと導くため人材育成から販売支援、リソースシェアを活かした様々なソリューションを提供しています。</p> <p>1 環境への取り組み：                      グリーンエネルギーの使用： 自社のオペレーションに再生可能エネルギーを導入し、炭素排出を削減します。                      プラスチック削減： プラスチック製品の使用を最小限に抑え、再利用可能な包装材を推進します。                      運送効率の最適化： 私たちは、配送ルートを最適化し、排出量を削減するために電動車両やバイクを導入します。</p> <p>2 社会的責任：                      フェアトレード製品の提供： フェアトレード製品の販売を推進し、生産者に適正な報酬を支払います。                      ダイバーシティとインクルージョン： 多様性を尊重し、包括的な雇用機会を提供します。                      労働条件の改善： リモートワークを取り入れ 従業員の福祉を向上させ、適切な労働条件を提供します。</p> <p>3 消費者教育：                      持続可能な製品のプロモーション： 消費者に対して、環境にやさしい製品やフェアトレード製品の選択肢を提供し、啓発します。                      環境への影響の情報提供： 製品の生産過程や環境への影響に関する情報を提供し、消費者に意識を高めさせます。</p>	 <p>The image shows 12 SDG icons arranged in a grid. The icons are: 1 (red), 2 (yellow), 3 (green), 4 (red), 7 (yellow), 8 (purple), 10 (purple), 12 (yellow), 14 (blue), 15 (green), and 16 (blue).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
5	ソフトバンク株式会社 CSR 本部 (沖縄地域 CSR 部) CSR 本部長 池田 昌人	<p>SDGs への具体的な取り組み</p> <p>当社はサステナビリティ基本方針に基づいて、持続可能な社会づくりのために「情報化社会の推進」「次世代育成」「多様な社会への対応」「環境・資源対策」「災害対策・復興支援」の五つを、社会貢献活動の注力テーマとしています。これらの注力テーマは、当社の経営理念「情報革命で人々を幸せに」ならびに成長戦略である「Beyond Carrier」の考え方と連動しています。地域社会の皆さまをはじめとするステークホルダーとの対話を重ねながら、誰もが便利で快適な生活を楽しむことができる社会づくりのために真摯に社会課題の解決に取り組み、持続可能な社会の実現への貢献を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報化社会の推進</li> </ul> <p>デジタルデバイド（情報格差）への対応として、自治体と連携したスマホ相談会の開催、認知症高齢者による一人歩きを地域の住民が見守るスマホアプリ「オレンジセーフティネット」を自治体向けに展開しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次世代育成</li> </ul> <p>AI 活用人材を育成する「AI チャレンジ」、人型ロボット「Pepper」を活用したプログラミング教育支援などを実施しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な社会への対応</li> </ul> <p>ICT のチカラで、学ぶ上で困りを持つ子どもの学習と生活を支援する「魔法のプロジェクト」、子育てや障がい等の理由によりフルタイム勤務が難しい方が、短時間でかつ遠隔での勤務など就労条件を柔軟に調整することにより就労を可能にする「ショートタイムワーク」などを展開しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境・資源対策</li> </ul> <p>すべての事業活動で排出する温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「ネットゼロ」を 2050 年までの達成を目指します。その他、サンゴの保全活動を通じた海洋環境保護の取り組み「未来とサンゴプロジェクト」などに取り組んでいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対策・復興支援</li> </ul> <p>災害発生時における迅速な連絡手段の支援として、被災地域への端末貸し出しなど行っています。</p>	 <p>The image shows the 17 Sustainable Development Goals (SDGs) icons arranged in a grid. Goals 1 through 16 are shown in their standard colors, while goal 17 (Partnerships for Sustainable Development) is shown in a dark blue box at the bottom left of the grid.</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
6	株式会社第一設備 代表取締役 新垣 真一	<p>3 全ての人に健康と福祉を</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年1回、社員は全員健康診断を受け、健康管理を行う。</li> <li>・有給休暇を取得、完全消化を目指す。</li> <li>・熱中症対策の為に、社内に製氷機を設置、栄養補給食品等の提供。</li> <li>・作業着・空調服を支給し安心安全に働ける環境作りに取り組んでいる。</li> <li>・適正飲酒への取り組みから飲酒運転をなくす働き。アルコールチェッカーの義務化</li> </ul> <p>4 質の高い教育をみんなに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得や講習費は会社負担とし、社員のスキルアップに努めている。</li> </ul> <p>11 住み続けるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社内に雨水タンクを設置し、車両や現場の洗浄は雨水を利用。</li> <li>・浄化槽から下水道への切り替えを通して、排水先からの臭気の改善を行い、生活環境の向上に努める。</li> </ul> <p>12 つくる責任・使う責任</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現場から出た廃棄物は、再利用できるものと分別し、法律に則り適切に処分。</li> </ul> <p>13 気候変動に具体的な対策を</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社内の照明器具をLEDに交換、蓄電池を利用し環境負荷の低減に努める。</li> </ul> <p>14 海の豊かさを守ろう/安全な水とトイレを世界中に</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道接続、合併処理浄化槽への転換を進め、河川や海の環境を守る取り組みを行う。</li> <li>・給排水設備工事を通し、安心・安全かつ適量な水を家庭に届け、水資源の保全に取り組んでいる。</li> </ul> <p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水道施設災害における応急復旧に関する協定締結へ加入、応急給水活動訓練への参加を行っている。</li> </ul>	 <p>The image shows seven SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for goals 3 (Health and Well-being), 4 (Quality Education), 11 (Sustainable Cities and Communities), and 12 (Responsible Consumption and Production). The bottom row contains icons for goals 13 (Climate Action), 14 (Life Below Water), and 17 (Partnerships for Goal Achievement).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
7	株式会社東都企画 代表取締役 安里 豊	<p>【1. 貧困をなくそう】 【4. 質の高い教育をみんなに】 【8. 働きがいも経済成長も】</p> <p>沖縄県は子どもの貧困が全国ワースト1と言われている。そうした問題には家庭の経済状態や、そこから生まれる精神的な安定が解決につながると考えます。弊社では、人事評価を適正に行い社員のベースアップを行っています。また、新入社員の技術教育をはじめ中堅社員には資格取得の促進や費用の補助を行い、スキルアップや所得の向上につなげています。</p> <p>【3. すべての人に健康と福祉を】</p> <p>従業員には健康診断の受診を促し、結果をもとに健康維持を心掛けさせています。「うちなー健康経営宣言」を通じて、従業員の健康づくりに取り組んでいます。喫煙所を別途設けて、事務所内は禁煙として受動喫煙防止に努めています。</p> <p>【5. ジェンダー平等を実現しよう】 【10. 人や国の不平等をなくそう】</p> <p>女性社員の出産、育児にあわせて休暇の規定を整え、担当業務を複数名で行える体制づくりに努め、復帰に際しても前向きになれる環境を用意します。</p> <p>【11. 住み続けられるまちづくりを】</p> <p>戸建て住宅、マンション、集合住宅の修繕工事に携わり、長期的な維持管理に努め、住民及び県民への満足のいくサービスを提供し長く住み続けられる環境づくりに貢献します。</p>	 <p>The image shows seven SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for Goal 1 (Red), Goal 3 (Green), Goal 4 (Blue), and Goal 5 (Red). The bottom row contains icons for Goal 8 (Green), Goal 10 (Purple), and Goal 11 (Yellow).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
8	<p>HARVEST MOON 株式会社 代表取締役社長 下川 樹也</p>	<p>私たちはアフリカのローカルビレッジで、水を中心としたコミュニティ開発を行い、人々の暮らしを豊かにする“HARVEST PARADISE”の建設・運営を行っています。2033年までにアフリカ全土で100か所の HARVEST PARADISE の建設・運営を目標としています。</p> <p>この目標の達成は、150万人の人々に安全な飲み水の供給が達成されます。また、2,000人以上の雇用を生み出すことが出来ます。</p> <p>私たちはこの目標をパートナーシップで実現することで SDG's の達成を目指しています。</p> <p>毎日往復5時間の水汲みをしていた女性たちをその重労働から解放し、収入のために働くことが出来ればと思い、HARVESTPARADISEの活動は始まりました。</p> <p>現在ケニアには当社スタッフが常駐し、村の女性たちと一緒にグッズ制作を行っています。これらはハーベストムーンコーヒー&amp;ワインやECサイトによって世界に向けて販売し、雇用創出に向け取り組んでおります。</p> <p>年に数回、本社併設レストランにてイベント開催。アフリカでの活動・SDG'sへの取り組みを題材にしたトークショー、沖縄県内の学校へ出向き、イベント同様の講演を実施しております。</p> <p>ケニアにある HARVEST PARADISE 農園では、1年を通じて豊富な地下水があることから農業に着目しました。</p> <p>気候変動に伴う干ばつからアフリカの農業を救うため、農薬や肥料を使用しない、自然的農法の取入れ等創意工夫をしています。</p>	

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
9	株式会社ふくエンジニア G 代表取締役 竹島 奈月	<p>①エネルギーの効果的利用及びエネルギーの節約</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休みや不必要な電気は消灯している。又、社内の電気 LED 電気になっている。</li> <li>・エアコンのフィルターの定期的な清掃・業者に依頼し洗浄を行うことで節電に繋がる。</li> </ul> <p>②水の効率的利用及び日常的な節水</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレに水流し音発生器を設置し、トイレ用水を節約している。</li> <li>・雨水の貯蓄タンクを設置し、現場等で使用する水は雨水を使用している。</li> </ul> <p>③廃棄物の分別の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の分別ごみのイラストを作成し、わかりやすくコンテナに貼り付けて従業員に周知してもらうようにしている。</li> <li>・段ボール・古紙は再資源化している。</li> <li>・年1回産業廃棄物管理票交付等状況報告書を保健所に提出している。</li> <li>・ペットボトルをリサイクルし、キャップは集めてエコキャップ運動に参加している。</li> </ul> <p>④環境に配慮する取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコドライブの教育。急発進・急停車をしないように周知している。</li> <li>・県産品の材料を積極的に購入・使用している。</li> <li>・赤い羽根共同募金及び緑の募金の寄付に参加しています。</li> <li>・給排水工事・浄化槽設置工事を行い安心・安全な水が使用できるよう住みやすい環境作りに貢献していきたい。</li> </ul> <p>⑤働きやすい職場づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社員が健康で働けるよう、年1回定期健康診断を実施している。</li> <li>・週休二日制の導入を検討している。</li> <li>・社員の技術向上の為、資格取得、講習等の受験費用を会社負担とし資格保有者は資格手当を支給して社員のスキルアップにつなげていきたい。</li> <li>・子連れ出社をサポートしていく。</li> </ul>	

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
10	株式会社北勝建設 代表取締役 新里 勝則	<p><b>働きやすい環境づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の健康推進のために「うちな～健康経営宣言」に登録している。健康に働けるように毎年の健康診断・35歳以下健診の実施、再検査が必要な場合は2次健診を受診させている。その他、メンタルヘルスとして年1回ストレスチェックを実施しており職員の健康意識の向上、健康管理に努めている。</li> <li>・ 全職員に対して育児休暇の取得や長期休暇復帰のしやすい環境づくりの為に社内規定を整備している。</li> <li>・ 職員のプライベートの時間を大切に出来るように「NO 残業 day」を導入し、残業時間の削減に努めている。</li> <li>・ 受動喫煙対策を徹底している。</li> <li>・ ICTを活用した業務改善に取り組んでおり、現場の施工管理や写真管理等の情報共有、リモート会議など積極的に活用して業務効率化を図っている。</li> </ul> <p><b>社員教育などの取り組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ キャリアアップシステムへの登録で、職員のスキルアップ・生産性の向上を図っている。</li> <li>・ 職員が技能・施工性向上の為に積極的に資格取得などに挑戦出来るよう、取得にかかる費用を会社負担とし、資格取得後の資格手当も整備している。</li> <li>・ 学生の職場体験を積極的に受け入れ、業界への理解を深めるとともに若年層の雇用推進に努めている。</li> </ul> <p><b>工事に関する取り組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境対策として低燃費、低騒音、排出ガス規制型機械の導入や、赤土流出防止対策の徹底を行っている。</li> <li>・ ISO9001(品質)、ISO14001(環境マネジメント)、ISO45001(労働安全衛生)の認証を受けており、今後も継続して施工性の向上を図り、環境への影響を考慮し事業に取り組んでいく。</li> </ul>	 <p>The image shows seven SDG icons arranged in two rows. The top row contains icons for goals 3 (Health and Well-being), 4 (Quality Education), 8 (Decent Work and Economic Growth), and 11 (Sustainable Cities and Communities). The bottom row contains icons for goals 12 (Responsible Consumption and Production), 14 (Life Below Water), and 15 (Life on Land).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
11	特定非営利活動法人ま くとうー 代表理事 市原 信行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海岸清掃（定期開催）  <a href="https://blueshipjapan.com/crew/cocoromakutoo">https://blueshipjapan.com/crew/cocoromakutoo</a>                恩納村の海岸清掃、うるま市の海岸清掃などを行っています。</li>   <li>・ 【子ども体験事業】（うるま市・恩納村）                子ども達による環境と防災と地域文化を学び経験して体験する取り組みを行っています。                海の環境問題を考える（海洋ゴミ、マイクロプラスチック、赤土流失等の学びなど）授業を行っています。                自然災害の事を学び、地域の災害を学び、地域防災を考える授業を行っています。                地域の伝統文化を学び、触れる、体験することなどを行っています。</li>   <li>・ 【こころハウス 運営】  <a href="https://www.instagram.com/cocoro.makutoo/">https://www.instagram.com/cocoro.makutoo/</a>                うるま市石川伊波にてこころハウスを運営しております。                子ども食堂、子ども達の居場所支援等を地域の方々と共に行っております。                子ども達の体験事業（防災、環境）を行い、子ども達にとり住みよい街にすること、                自然環境をしっかりと学ぶことなどを行っています。                共助・共創型の安全・安心な社会の実現を目指し活動を行っています。                ユイマール（相互扶助）の継承、人の和・地域の和を大切に活動を行っております。</li>   <li>・ 【生活困窮世帯への支援活動】                生活困窮世帯へのフードパントリー                地域社会福祉協議会との連携により困窮世帯への食料品等の支援等行っています。</li> </ul>	 <p>The image shows five SDG icons: Goal 1 (貧困をなくそう), Goal 3 (すべての人に健康と福祉を), Goal 10 (人や国の不平等をなくそう), Goal 11 (住み続けられるまちづくりを), and Goal 14 (海の豊かさを増そう).</p>

## SDGs の達成に向けた取組

No.	団体名・代表者名	SDGs への具体的な取り組み	関連するゴール
12	株式会社基土木 代表取締役 仲宗根 貢	<p>○働き方改革の推進、ジェンダー平等への取り組み（ゴール③、⑤）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢や性別を問わず 働くことができるよう 高齢者の再雇用の見直し、女性技術員の採用</li> <li>・女性が働きやすい職場環境整備（トイレや作業服変更）</li> </ul> <p>○働きがいのある職場づくり（ゴール④、⑧、⑯）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・週休二日制の導入、有給休暇取得推進</li> <li>・資格取得・CPDS講習のサポートや助成</li> </ul> <p>○環境への取り組み（ゴール⑦、⑪、⑬、⑭、⑮、⑰）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ISO9001の認証を取得し、品質の維持を図る</li> <li>・ISO14001の認証を所得し、環境負荷の低減を図る</li> <li>・地域ボランティア活動へ積極的に参加を推奨</li> <li>・コピー機を変え、ミスコピー防止と裏紙再使用、データ保存し、コピー用紙等使用量削減活動</li> <li>・月1回 環境美化の日と称し、会社周辺の美化や空き缶の回収、産業廃棄物等の分別処理・削減を目指している</li> </ul> <p>○安心して働く環境づくり（ゴール①、⑧、⑰）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従業員への賃金引上げ（昇給1.5%）を目指し、生産性向上のため 業務効率の見える化に取り組んでいる</li> <li>・事務所のLDE化</li> <li>・共助・共創型の安全・安心な社会の実現のため こども貧困に力をいれている団体の賛助会員</li> <li>・育児休業制度、介護休暇制度を導入し、実施している</li> </ul>	